

英語Ⅲの履修について

言語文化学部 北西ヨーロッパ地域、北アメリカ地域
国際社会学部 北西ヨーロッパ地域、北アメリカ地域

英語Ⅲの授業は、その授業の内容によって以下の4つのグループに分けて開講されています。

(グループ1)

主として Speaking や Writing のスキルを訓練することに重点を置いた内容の授業。
英語Ⅲ-1 および英語Ⅲ-2。

(グループ2)

主として英語学および英語教育学の内容に重点を置いた授業。
英語Ⅲ-3 および英語Ⅲ-4。

(グループ3)

主として英米文学および文化に重点を置いた授業。
英語Ⅲ-5 および英語Ⅲ-6。

(グループ4)

主として地域や国際関係または社会科学系の内容を扱う授業。
英語Ⅲ-7 および英語Ⅲ-8。

(一部の授業はこの原則に従っていないものも含まれています。)

学生の皆さんは自分の関心に応じて、3～4年次に開講されている授業の中から以下の基準に従って履修計画を立ててください。

(1) 言語文化学部の学生は、
(グループ1)の授業から2単位を、(グループ2)(グループ3)(グループ4)の授業から6単位を履修して、それぞれの卒業所要単位を充足することが望ましい。

国際社会学部の学生は、
(グループ1)の授業から2単位を、(グループ2)(グループ3)(グループ4)の授業から8単位を履修して、それぞれの卒業所要単位を充足することが望ましい。

(2) 履修年次について3年次または4年次のどちらかに偏った履修をするのではなく、分散して履修することを強く推奨します。標準的な履修単位は、

言語文化学部の学生 3年次に4単位、4年次に4単位
国際社会学部の学生 3年次に6単位、4年次に4単位

となっています。

(3) 授業の効果を保証するために受講希望者の多い授業は初回の授業で選抜を行ない受講人数を制限しますので、自分の受講したい授業は初講日に必ず出席してください。